

北海道ドライブ観光促進プラットフォーム 規約の改正等について

国土交通省 北海道開発局
開発連携推進課

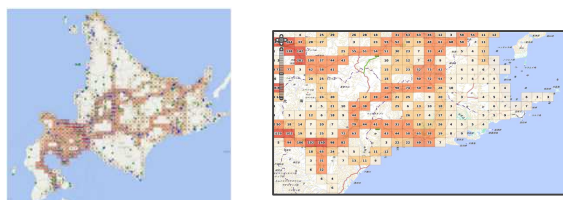
北海道ドライブ観光促進プラットフォーム

目的

北海道開発局と株式会社ナビタイムジャパンとの協働事業等から得られる外国人ドライブ観光客の移動経路等のデータを構成員と共有し、構成員がそのデータを有効に活用することで、オール北海道で外国人ドライブ観光の促進を図ることを目的とする。

北海道開発局

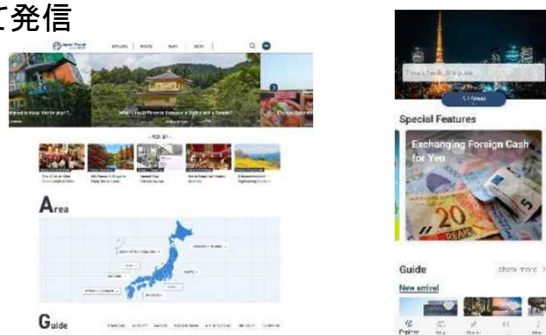
- ・プラットフォームの運営(事務局)
- ・株式会社ナビタイムジャパンとの協働事業の実施
- ・上記協働事業によって得られたデータを**構成員に共有**



【10kmメッシュ 測位者数】

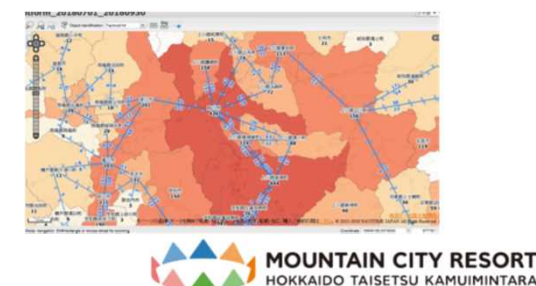
株式会社ナビタイムジャパン

- ・北海道開発局との協働事業の実施
- ・データの利活用について検討、助言
- ・北海道の観光等の情報を外国人に向けて発信



構成員(地方公共団体・観光団体等)

- ・共有されたデータの活用等による**外国人ドライブ観光促進の取組を実施**

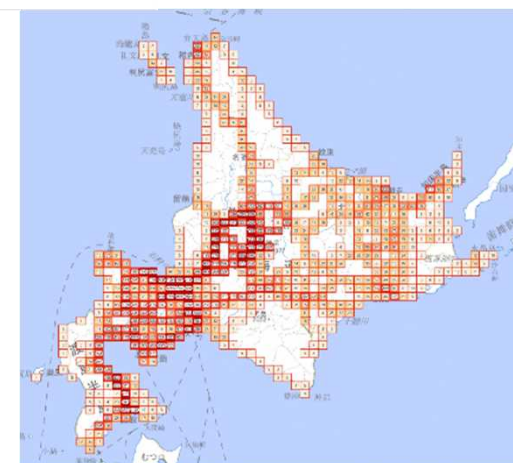
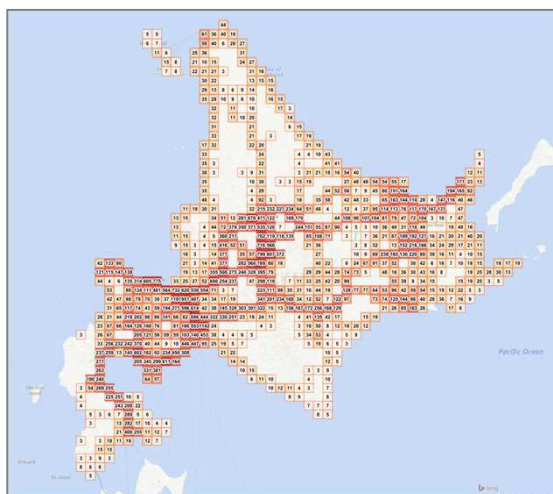
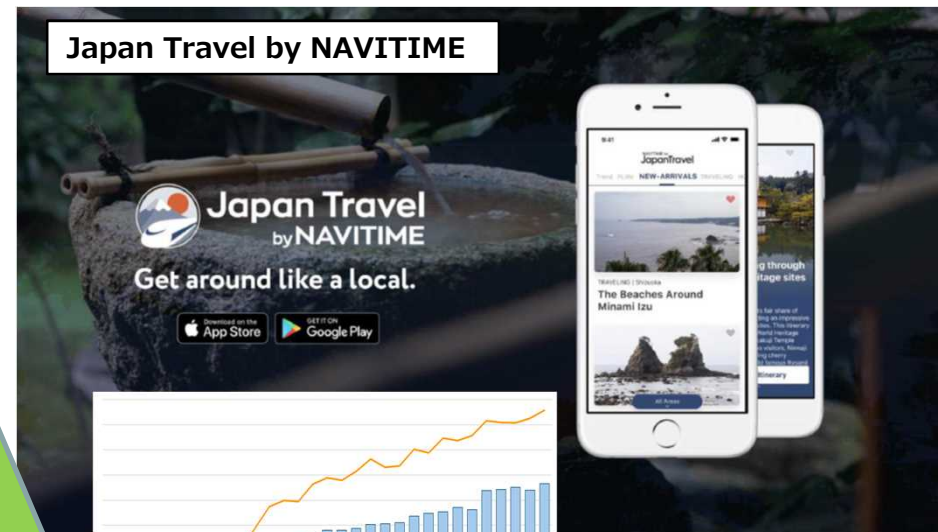


※ 事務局(北海道開発局)にて**参加機関を募集中(会費無料)**

- 北海道におけるインバウンド観光の課題である**地域間・季節間の旅行需要の偏在緩和**に向けて、外国人ドライブ観光客の動態データを継続的に把握し、構成員と共有し、有効に活用することを目的として平成30年に「北海道ドライブ観光促進プラットフォーム」を設立。北海道開発局と株式会社ナビタイムジャパンの協働事業による測位データ等を活用し、北海道における外国人ドライブ観光を促進。
- 令和2年からコロナ禍により外国人の受入が停止されていたが、令和4年10月の水際対策の緩和により、外国人ドライブ観光客の周遊・滞在動向等データ分析を再開。

プラットフォーム規約の改正 (Drive Hokkaido!の一元化)

令和6年7月から「Drive Hokkaido!」が「Japan Travel by NAVITIME」に一元化。より多くの動態データでの分析、より多くの外国人観光客への情報発信が可能に。



データの取扱いについて

➤ ご提供データについて

- ナビタイムジャパンが提供する訪日外国人観光客向けナビゲーションアプリからユーザーの同意の元収集した位置情報等のデータを用いて、自動車で移動しているログの判定を行い、外国人ドライブ観光客のデータを整備しています。

訪日外国人観光客向けナビゲーションアプリ『Japan Travel by NAVITIME』

https://www.navitime.co.jp/pcstorage/html/japan_travel/english/

➤ 次の点にご留意いただくことで、情報を活用いただけます。

- 発表資料などの公開データとして活用する場合はデータソースを明記してください。

(出典記載例)

出典：ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

(<https://data.navitime.co.jp/menu/inbound/inbounddata.html>)

- 本データを活用した有償でのコンサルティングはできません。

本データは、北海道のドライブ観光を促進するため、構成員の方々へ無償で公開するデータとなります。そのため、

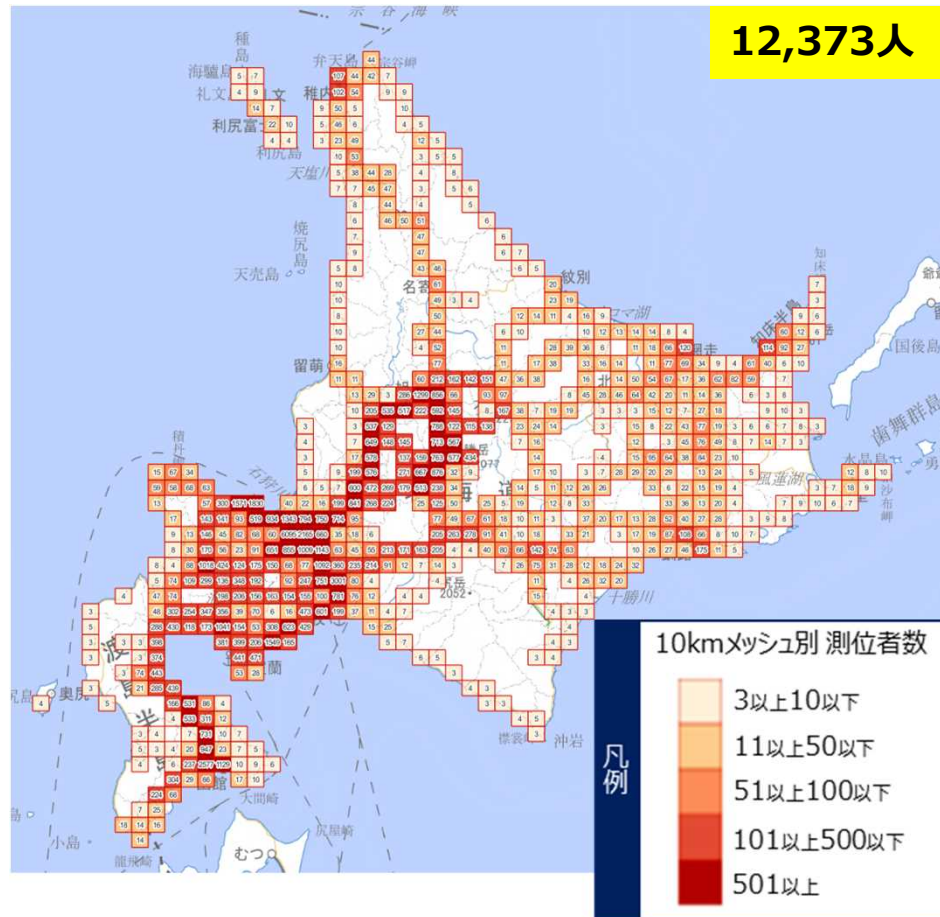
本データを第三者へ販売することや、データを活用して商用でコンサルティングすることはご遠慮ください。

商用での利用をご希望される場合は、個別にご相談ください。

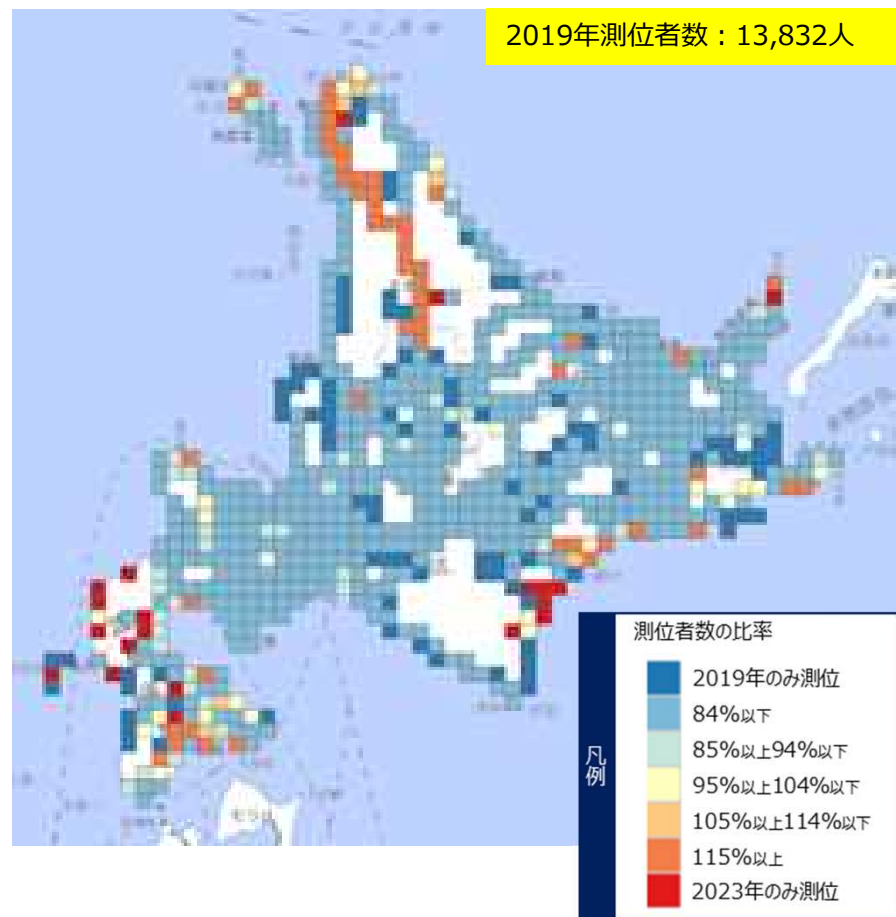
➤ 来年度以降、前年度に整備したデータを、夏頃を目途に情報共有します。

(発注者: 北海道開発局)

● 測位者数：10kmメッシュ（2023年）



● 測位者数の比較（2023年／2019年）

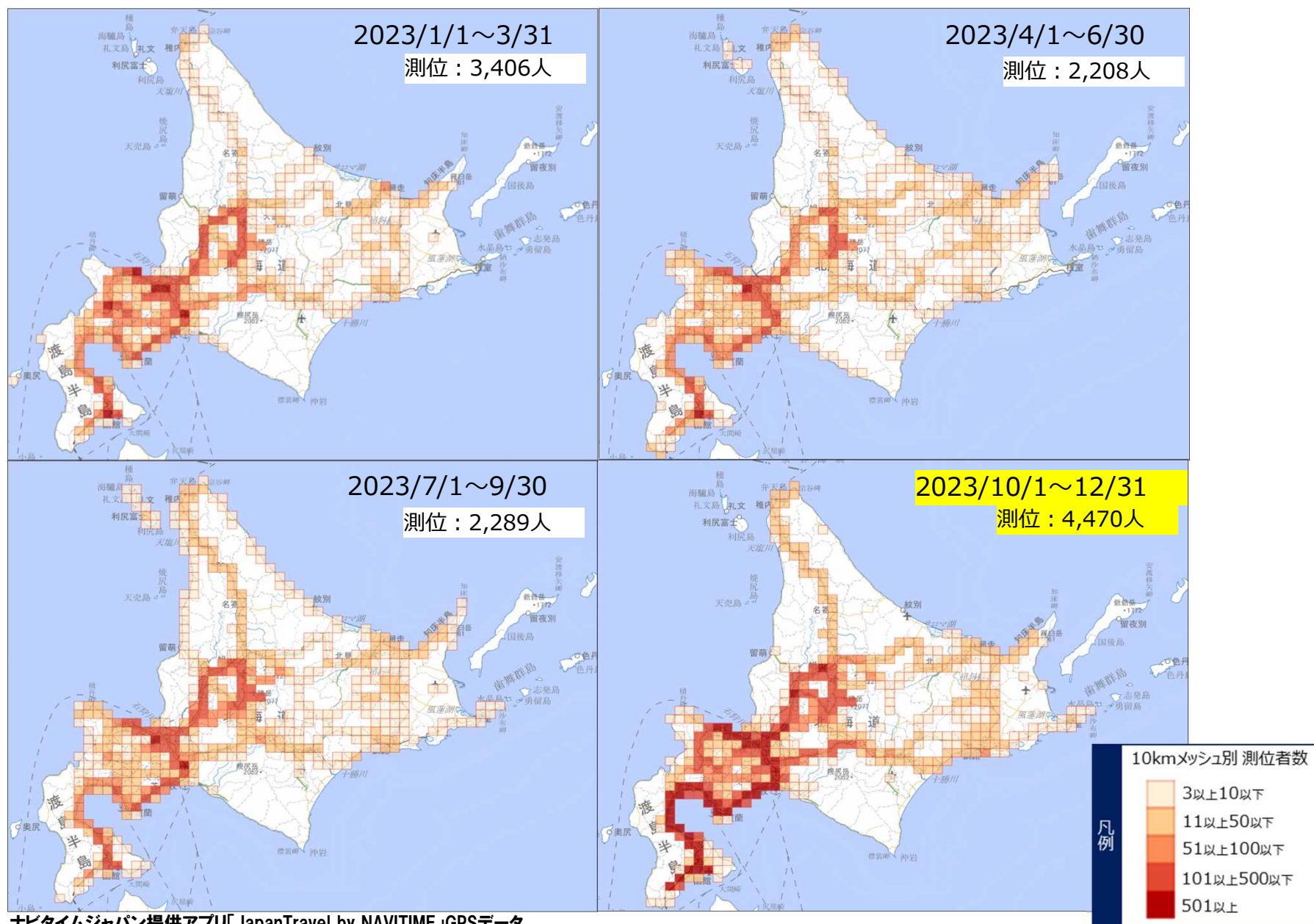


■ 測位者数とは

特定のメッシュ内に存在していた訪日外国人旅行者のGPSデータ測位者数をカウント。
本分析では、匿名処理の関係によりサンプル数（n）が3人以上のメッシュのみ表示。

(発注者: 北海道開発局)

● 四半期別測位者数：10kmメッシュ（2023年）



●外国人ドライブ観光客の平均宿泊日数（23/1/1～12/31）

国・地域	外国人ドライブ観光客（A） GPSデータ			全外国人観光客（B） 2023年度データ			平均宿泊日数の差 （A－B）
	宿泊客延べ数	宿泊者数	平均宿泊日数	宿泊客延べ数	宿泊者数	平均宿泊日数	
全体	21,903	6,745	3.25	3,430,823	2,090,465	1.64	1.61
東アジア	4,408	1,493	2.95	2,122,908	1,420,285	1.49	1.45
東南アジア	9,932	3,001	3.31	537,886	306,693	1.75	1.54
欧米豪	3,298	1,043	3.16	434,991	196,477	2.21	0.93

※「全体」の数値には国籍不明も含む

データA:ナビタイムジャパン提供アプリ「JapanTravel by NAVITIME」GPSデータのうち、
鉄道利用を除く道路利用と判定されたデータ

データB:北海道経済部観光客「北海道観光入込客数調査報告書【令和5年度（2023年度）上期（4月～9月）および令和4年度（2022年度）】」
統計データより、2023年1月～9月の宿泊状況をもとに作成
移動手段を問わないデータ

(発注者:北海道開発局)

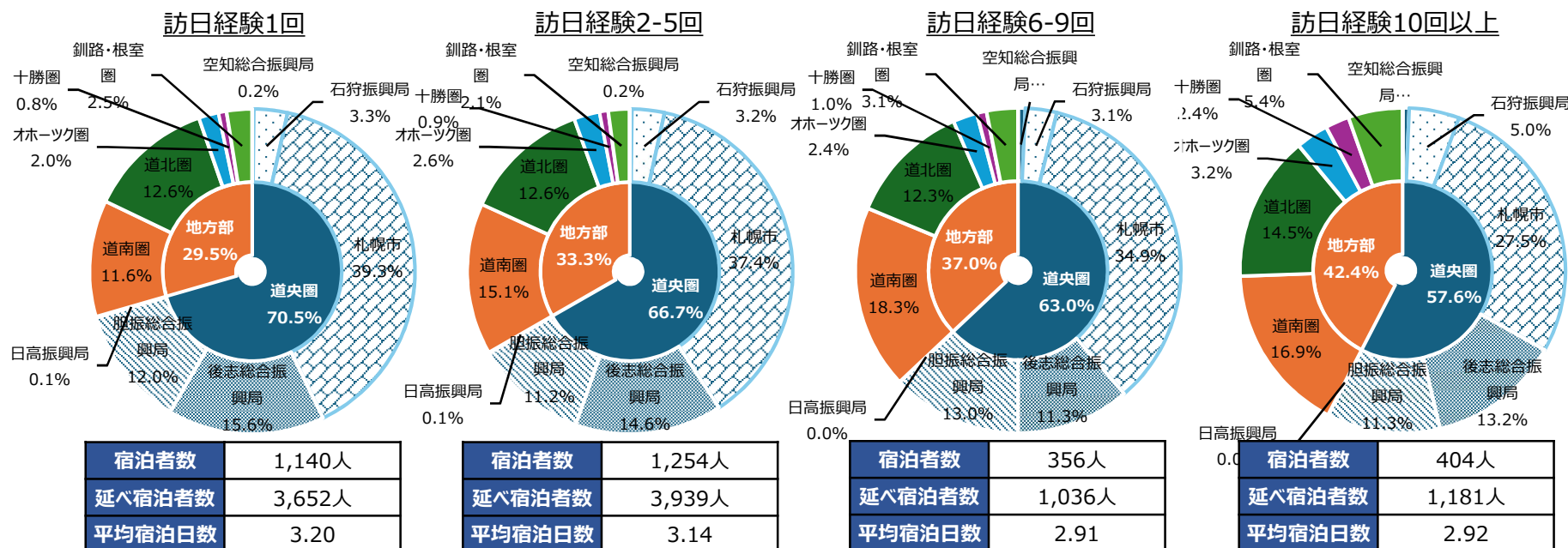
● アプリユーザーの訪日回数 (2023年)

地域	東アジア				東南アジア							欧米豪										総数	割合
国籍	香港	韓国	台湾	中国	シンガポール	タイ	インドネシア	マレーシア	フィリピン	インド	ベトナム	オーストラリア	米国	ドイツ	フランス	イギリス	カナダ	イタリア	スペイン	ロシア			
1回	129	290	98	76	597	292	262	254	195	70	32	252	233	87	88	85	61	25	23	3	3,152	31.5%	
2-5回	399	319	310	94	902	759	372	211	278	29	16	207	145	49	45	33	55	10	11	2	4,246	68.5%	
6-9回	179	70	150	16	207	324	48	43	35	4	3	43	26	8	12	8	5	2	1	1	1,185		
10-19回	149	66	111	8	118	267	27	26	13	1	3	25	24	4	2	7	7	1	1	0	860		
20回以上	140	55	88	6	62	135	16	8	4	1	1	7	13	5	1	10	3	0	0	0	555		
総計	996	800	757	200	1,886	1,777	725	542	525	105	55	534	441	153	148	143	131	38	36	6	9,998		

※国籍不明（2,375人）は除く

※国籍不明(2,375人)は除く

● 訪日回数別 宿泊地域割合 (2023/1/1~12/31)



昨年同様、札幌、小樽、函館、旭川などの、主要観光地での測位・滞在の傾向が強かった。

一方、昨年はほとんど見られなかった知床等の道東地域や道北地域での測位・滞在が見られた。

四半期別の測位・滞在傾向を見ると、10月から12月の割合が高いことがわかった。また、訪日回数が増えると、地方部への宿泊割合が増加することもわかった。

外国人ドライブ観光客は、一般の観光客に比べて宿泊日数が多くなることから、地方部への誘客促進、季節偏在緩和を図るには、レンタカーを利用したドライブ観光が有効。

外国人観光客の利便性向上に資する情報発信等、プラットフォーム構成員が一丸となって取組を行っていくことが必要。